

女を知れば、オトコになれる。

オトコ盛りのグラン世代が、さらにいいオトコになるためのバイブル。美容クリニック院長が語る、女性解体新書。

『好奇心が強い人は魅力的』

藤井 靖成



筆者からもう一言

私は医者として、たくさんの人々に接し、人が生きることをずっと考えました。最近、世間では他人や物事への関心が薄れているように思うんです。がんばって好奇心を抱けなんて言いません。ただ、興味を持てばいいんです。そうすれば必ず新しい発見があり、物事を探求する面白さを実感できるはずです。

著者プロフィール 藤井靖成

藤井クリニック院長。内科専門医であると同時に消化器内視鏡専門医・指導医として従事。胃がん、大腸がんの内視鏡治療・手術で磨いた技術と、豊富な経験をもとに美容外科の技術も習得。1万例の美容外科施術経験を積む。

わくわくした魅力的な大人
モチベーションと好奇心

好奇心って、珍しいことや未知のことなどに興味をもつ心という意味。

私の好奇心は人体です。といっても生物学的な意味だけでなく、哲学的に

もです。私は毎日、患者さんの体は今いつたいどうなっているんだろう、何が起っているんだろうと、鼻・口からは胃カメラ、お尻からは大腸カメラで体の中を覗いています。もちろん、プロである私にとっては仕事だから当然です。ただ15年以上もずっとそのモチベーションが保てているのは好奇心の一言でしょう。そして、最近はアンチエイジングや美容医療を通じて、女性の好奇心の強さが年々増していくのに感心させられます。

いつまでもキレイで若くいたい、そんな患者様に専門家として向き合っています。だから私も患者様に負けないよう好奇心いっぱいの毎日です。

恋愛は好奇心から始まる
『ナイショ』のテクニック

異性に好きになつてもらうためには、好奇心を持つてもらえばいいんです。先ほど、"好奇心って珍しいことや未知のことなどに興味をもつ心"とお話ししましたよね。だから、気になる人がいたら、まずは相手にとつて珍しい存在、未知な存在になることが大事です。取つて置きのテクニックをお教えします。「ナイショ」という言葉。この言葉、恋愛のかけひきに最高の威力を發揮します。例えば、「休みの日は何をしているの?」とい

う質問に「ナイショ」と答える女性。どんな女性がタイプなの?と聞く女性に「内緒だよ」なんて答える男性。どちらも、一気に、想像力を掻き立てられ、相手に引き込まれていきます。例え、休日に特別な何かをしていなくても、特別な理想の女性像がないともいいんです。何でもさらけださず、ちょっとナイショにすることで相手の好奇心をくすぐる。それが相手を自分にひきこむ秘訣なんです。ただ、「ナイショ」のテクニックを使いこなすのは、なかなか難しいですけどね。

どうしたら生まれるのか?
好奇心はあなたのバロメーター

私の場合は医学という学問ですが、好奇心を持ち続けるためには、物事

を探求し、解明する努力が必要である。だから大人になつても好奇心旺盛な人は努力家なのでは?そして好奇心の量は、努力家のパロメーターにもなつてているのである。これが自論です。私も年々好奇心を増していくことをしたいと考えています。生きることなくともいいんです。何でもさらけださず、奥深く追求して行きたい。感情を表に出そうが、出さまいがどちらでもいいんです。ただ、好奇心は喜怒哀楽の源なんじゃないでしょうか。何ごともぶつかって行く、だから喜んだり怒ったり哀し�んだり、楽しかったりするんです。だから、好奇心旺盛でい続けることは、楽しいだけじゃないかもしれないですが、喜怒哀楽を実感できるというのは素晴らしいじゃないですか。